

## 道の駅あつみ移転整備事業 地域住民向け説明会

### 第一回 地域住民向け説明会

日時：2024年5月14日（火） 場所：鼠ヶ関マリーナ研修ホール

### 第二回 地域住民向け説明会

日時：2024年5月16日（木） 場所：温海温泉林業センター第一研修室

（株）夕陽コミュニティ主催の住民向け説明会が開催され、2024年5月15日の鼠ヶ関マリーナホールには19名、16日の温海温泉林業センターには23名が参加しました。説明会では、施設の基本設計や運営計画の概要、新施設の出店者募集について説明され、参加者は熱心に質問していました。



（2024.5.14 鼠ヶ関マリーナホール）



（2024.5.16 温海温泉林業センター）

### 第三回 地域住民向け説明会

日時：2025年3月23日（日） 場所：温海ふれあいセンター多目的ホール

（株）夕陽コミュニティより、これまでにまとめた建築基本設計や事業内容の説明が行われました。19名が参加し、熱心な意見や要望が出されました。



（2025.3.23 温海ふれあいセンター）

主催：株式会社 夕陽コミュニティ

（構成企業：（株）庄交コーポレーション・（株）羽田設計事務所・ブレンスタッフ（株）・鶴岡建設（株）・（株）佐藤工務・（株）マルゴ）

共催：鶴岡市

説明会資料 [次ページ⇒](#)

# 道の駅”あつみ” 移転整備理事業概要書

2025/03/03 (一部訂正) SHOKO CORP

- ◆総事業費： 2,496百万円 (SPCによるDBO方式) ◆所有権：鶴岡市
- ◆事業期間： 設計建設 R6～R8 (JV) 運営R9～R24 (SPC) (15年間)
- ◆来場者見込み：50万人 (現30万人) 総売上：540百万円/年 (現367百万円)



## 日本海の自然と食の遊びのテーマパーク”あつみ”

### ① 目的・基本理念の考え方

#### ■ [位置づけ]

道の駅”あつみ”は、東京・首都圏から開通自動車道、日本海東北自動車道を約400km走行して、はじめて『日本海に手が届く道の駅』

#### ■ [基本的な考え]

### ① 大型屋外遊具のある宿泊もできる子どもの遊び場”親子3代家族連れで楽しめる道の駅”

鶴岡市内には屋外型の大型遊具施設が少ないため、50万人(秋田南部～庄内～新潟北部)人口が遊びに来れる「アウトドアブランドと連携したプレイフィールド(イベント広場、プレイマウンテン、芝生広場)と子ども休憩スペース、子ども支援施設、風ヶ関親水護岸を一體的に運用

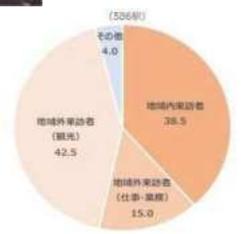


図 B1-12: 屋外大型遊具の設置例

### ② “自然体験、庄内観光の南玄関口となる道の駅”

道の駅あつみでは、連携アウトドアブランドの商品を置いたインフォメーションを置き、マリンアクティビティは「NPO 自然体験漁業コーディネーター」に、麻耶山や周遊観光の B-bike レンタルは「フーズライト庄内」に繋ぎ、月山・湯殿山登山・トレッキングは「庄交トラベル事業」が手掛けるツアーなど、個人型から団体観光向けまで幅広く対応。

### ③ “日本海の台所 蒲山の6次化商品を地域住民が生み出す道の駅”

風ヶ関地域では、風ヶ関漁や由良漁港の紅エビやイカ、庄内北前ガニ、山里では摩耶山、瀬海岳などの瀬海カブや甲田孟宗、三角そばなどの地域の食資源が豊富にあり、「浜のかあちゃん」による魚加工品の対面販売、農産物加工組合「旬彩会」を中心とした産直販売で観光客と地域住民の両者をターゲットとします。また、食の面では庄内観光物産館の実績をもとに「庄内産」、地元食の食卓、「地元水産加工会社」による鮮魚加工販売の地元連携を行い、風ヶ関出身のフレンチ職人富樫一仁氏プロデュースの地域食材の6次化商品開発を手掛けます。



図 B1-14: マリンアクティビティの例



図 B1-15: 地元食卓海鮮定食 (現在 庄内駅前おとし協力店) (右)

### ■フードコート

○フードコート3店舗、ファーストフード3店舗の計6店舗による飲食の提供を行います。

#### (食卓アース)

庄内観光物産館にて営業している「庄内産」と、あつみの地元の食堂、人気ラーメン店等がテナントとして入居予定です。庄内の豊富な山海の珍味を堪能してもらうため客席を164席とし、可動式の間仕切りにて団体客の受け入れにも対応します。

#### ① 庄内産

現在庄内観光物産館内で営業している「庄内産」と「ファーストフード味街道」の人気メニューを中心にパリエーションのある商品を提供します。日本海の鮮魚や桜豚を使った丼や定食を中心とし、ラーメンや美味しいの雑炊、鶴岡の郷土食・行事食のよと鶴岡市の食と文化の発信に努めます。

#### (特色)

庄内観光物産館では庄内産で提供する季節ごとの料理春の「庄内孟宗」、秋の「庄内芋煮汁」、冬の「鯛汁」、「鯉餅」等を県内「お隣さん会」(物産販売 11社)に出張イベントを実施しています。○メニュー例 庄内産御膳(麦切とミニ海鮮丼)、ふむとろ親子丼、天麦切り、磯おにぎり、庄内鯛ラーメン等



図 F5-14: 庄内観光物産館「FF 味街道」



図 F5-15: 庄内観光物産館「庄内産」の人気メニュー「庄内産御膳」

### ■フードコート

#### ② 地元の食堂

あつみで営業している地元の食堂が引き続き入居する予定で準備しています。風ヶ関市場で仕入れる新鮮でボリュームある海産物を使った定食や、仕入れ状況に応じた日替わりの海鮮丼や煮魚・焼き魚定食を提供します。

#### (特色)

風ヶ関市場からの直接仕入れが「売り」としており、温海温泉の宿泊団体客の取り込みをしています。○メニュー例: 刺身定食、海鮮丼、灯台ちらす、鯛茶漬等

#### ③ 洋食の名店

全国的にも有名な洋食店のシェフが監修するサテライトが店舗します。ピザ、カレー等、気軽に食べられるものでランチボックスとして屋外遊び場のピクニックにも楽しめます。持帰り用としてレトルト商品も扱います。

○メニュー例: 野菜と豆のカレー、海鮮ピザ等

#### ■ファーストフード

○ファーストフード店は、「ファーストフード味街道」、「浜のかあちゃん」が入居予定です。店舗レイアウトとして、屋外と店内の両側に向けて店頭販売できる仕掛けとします。また、自動車道出入口の1店舗については入居未定であり、今後、道の駅の誘客装置となるような店舗をリサーチします。

#### ① ファーストフード味街道

物販施設と外に向けて販売できる箇所に観光物産館内の「ファーストフード味街道」が入居します。物産館限定フレーバーも含んだジュレットやドリンクを販売します。店内客はもちろん移動途中の立寄り客や屋外広場、親水公園の利用者のニーズに対応できるようにいたします。

#### ② 浜のかあちゃん

現道の駅あつみで営業している「浜のかあちゃん」も引き続き入居予定です。漁港より仕入れた新鮮な海産物を調理した加工品等を提供します。

#### ■イベント広場

○イベント広場 1・2、屋根付き広場では、キッチンカーやフードカー、イベントカーを誘致します。SPC 会社の保育士資格を有する「子ども広場担当職員」(常勤)がイベント開催にあわせ移動販売調整をします。キッチンカー等は鶴岡市内からはより新潟県山北地域と広域連携しながら多様なメニューを取り揃えます。



図 F5-20: マルシェキッチンカー



図 F5-21: 早稲ドライブイン 煮魚定食



図 F5-22: 洋食の名店 野菜と豆のカレー



図 F5-23: 庄内観光物産館 ジュレット



図 F5-24: 浜のかあちゃん イベント風景



図 F5-25: 沖崎屋 移動販売ネットワーク



### ② 子ども体験スペースの運営: 乳幼児・児童の安全確保・衛生管理についての具体的な提案

#### ■子ども体験施設の運営方針

○子供たちのチャレンジ精神、好奇心を刺激し、年齢や関心に応じて自主的に多様な遊びが求められるような「遊び行動」を誘発する遊具を設置します。

#### (コンセプト)

- いつ来ても楽しく賑わいのある遊び場
- 何度も行きたくなる魅力的で思い出に残る遊び場
- 家族連れが楽しく宿泊できる遊び場

#### (配置)

子ども体験施設は、地域振興施設のフードコートにシームレスで連結し保護者の目が届くところに配置します。面積は約 68 m<sup>2</sup> とします。

#### (国機との連携)

また、国の情報施設にも連結し国の情報提供機能も幼少時より自動車道や災害道路に興味を持ってより子どもでも操作できる IT 情報メニュー機能の提供について協議してまいります。

#### (子ども遊び専門員の配置)

SPC 社員として、保育士資格を有する「子ども遊び専門員(1名)」を配置し、安全・確保を行いながら、下記の事業を展開していきます。

### 子どもの遊び場を充実させエンターテインメント性のある高い魅力ある道の駅とします (独自提案)

#### ■RV パークとつるぎ空間で宿泊の来訪者を呼び込む

施設整備:有/施設所有:市/運営主体:民間/費用区分(初期投資):サービス対価/運営・維持管理費:独立採算

○計画地内風ヶ関川に向かって5台のRVパークスペースを、1台ごとに100V屋外用コンセント(鍵付き)を用意 エリア内に共用流しを用意します。

○くつろぎ空間として、家族連れや小グループが一日をゆったりくつろげる広場として、パレサウナや水風呂・シャワーなどを検討していきます。

#### ■大型遊具を備えた「海と森をテーマ」とした屋外子ども広場

施設整備:有/施設所有:市/運営主体:民間/費用区分(初期投資):サービス対価/運営・維持管理費:サービス対価(日常利用無料・イベント開催時有料)

○敷地内イベント広場、風ヶ関川親水護岸と連結、一体整備とし、シンボリックな屋外遊具と芝生広場を整備

○大型遊具はボルダリングやローラーすべり台、ネットフロア等複数の遊びが複合的に子ども自身の発想で楽しみ、何度でも来たくなることにはかない仕様です。

#### ■6次化共同加工場

施設整備:有/施設所有:市/運営主体:民間/費用区分(初期投資):サービス対価/運営・維持管理費:サービス対価(利用者は事業者がテナント料を支払う)

○駅舎内に地元農産物加工組合が、地元産食材を主に餅菓子関係として加工し、その場で販売するいわゆる6次化共同加工施設を設けます。

○食材の栽培や由来、組合の方々の紹介等の情報展示、加工の様子も来訪者から見逃せるレイアウトとし、多くの方々のあつみ地域への理解と親しみ、関心を高めます。



図 F5-42: 道の駅 KOKO 黒部



図 G1-11: RVパーク(仮)とグランピング(トレーラー型)の例



図 G1-12: 誰もが平等に遊べるインクルーシブ遊具の参考例



図 G1-13: 地産品をもとに加工・販売を行う6次産業の例

# 道の駅あつみ移転整備事業 基本設計概要

2025年3月

SPC:株式会社夕陽コミュニティ

## 1. 施設構成と特長・配置計画

### (1) 親子3代家族連れで楽しめる道の駅

- ・道の駅が目的地となるための装置として「屋外遊び場」と、くつろぎ空間として「パレルサウナ」「RVパーク」を配置
- ・地元の皆様と連携し、温海地域の魅力を高め交流を加速する拠点として整備
- ・「屋外遊び場」は市の遊び場方針を踏まえ、シンボリックな大型遊具を中心に「海」をテーマにした広場空間とし、一部インクルーシブ遊具の設置に配慮
- ・ユニバーサルデザインによるバリアフリーな動線の確保

### (2) 自然体験、庄内観光の南玄関口となる道の駅

- ・屋外遊び場・くつろぎ空間・鼠ヶ関川親水広場は、シームレスにつながり一体的な広さの空間として、川のせせらぎや景色の中で、快適なくつろぎや遊びの時間が過ごせる場を提供

### (3) 日本海の台所、海・山の幸の6次化商品を生み出す道の駅

- ・イベント広場では、事業者の自主イベントに加え地元イベントの開催により、いつも何かをやっている新鮮さと楽しみを生み出す
- ・海や山の幸等の地域食材を目玉にして、地域住民が考案した6次化商品も含めここにしかない飲食物販を展開
- ・地元業者も参加する6区画による飲食提供
- ・温海地域・鶴岡市内の地場商品を中心とする産直・物販スペース
- ・地域住民も利用する6次化共同加工施設

\*本資料は基本設計時のイメージで、今後の詳細設計により、多少調整される場合があります。

## 道路休憩施設

- ・国道7号一体型道の駅として、24時間利用可能な駐車場・トイレ・おむつ替え部屋・簡易シャワールーム等を完備
- ・24時間区画には、最新の道路情報及び観光情報を提供できる情報版設置スペースを確保
- ・道の駅の出入口を国道7号と、日浴道アクセス道路となる国道345号の2か所に設置



## 防災機能

- ・災害時に24時間区画を稼働させるための自家発電設備、貯水槽付き給水管を整備
- ・地域防災としては地震時の一次避難場所に、広域防災としては大規模災害時における県外からの応援集結拠点に必要なスペース(イベント広場、駐車場)を確保

# 道の駅あつみ移転整備事業 基本設計概要

2025年3月

SPC:株式会社夕陽コミュニティ

## 2. 平面計画

\*本資料は基本設計時のイメージで、今後の詳細設計により、多少調整される場合があります。



施設概要	駅舎棟		付属棟(機械室)	駐車场上屋(2棟)		その他		
	内容	備考	内容	内容	備考	項目	内容	備考
構造種別	鉄骨造		鉄骨造	鉄骨造		敷地面積	21,161.57 ㎡	
基礎	直接基礎	地盤改良	直接基礎	べた基礎				
免・制・耐震種別	耐震構造		耐震構造	耐震構造		建ぺい率	11.75%	
耐火建築等種別	準耐火建築物	口準耐(構造不燃)	その他	準耐火建築物		容積率	9.99%	
階数(地下・地上)	地上1階 地下無		地上1階 地下なし	地上1階 地下無		駐車台数	大型車:29台	左記の他、身体障がい者用:6台 EV車用:3台を 従業員用+業者用として小型車用32台を設置
建物の高さ	7.50m	高層棟屋根	3.6m	4.9m			小型車:139台+兼用40台	
最高の高さ	7.50m	高層棟屋根	4.2m	5.1m		イベント広場面積	1,997 ㎡	内、屋根付広場:174 ㎡
建築面積	2,233.68 ㎡		123.00 ㎡	132.31 ㎡	上屋1:86.77 ㎡、上屋2:45.54 ㎡	緑化率	23.80%	敷地周囲際、芝生広場、築山計4980 ㎡
延べ面積	1,992.96 ㎡	屋内面積:1755.65 ㎡	123.00 ㎡	132.31 ㎡	上屋1:86.77 ㎡、上屋2:45.54 ㎡			
容積対象面積	1,992.96 ㎡		123.00 ㎡	132.31 ㎡	上屋1:86.77 ㎡、上屋2:45.54 ㎡			

# 道の駅あつみ移転整備事業 基本設計概要

2025年3月

SPC:株式会社夕陽コミュニティ

## 3. 外観イメージバース

\*本資料は基本設計時のイメージで、今後の詳細設計により、多少調整される場合があります



① イベント広場から見た駅舎全景イメージ



くつろぎ空間に設置するバレルサウナイメージ



② 駅舎屋根付き広場をイベント広場側からみる 左奥に駅舎低層棟



国道7号出入口付近から駅舎を俯瞰する



③ イベント広場イメージ 左にファストフード販売窓口 キッチンカーやパラソル付き休憩テーブルが並ぶ

# 道の駅あつみ移転整備事業 基本設計概要

2025年3月

SPC:株式会社夕陽コミュニティ

## 4. 駅舎内部イメージバース

\*本資料は基本設計時のイメージで、今後の詳細設計により、多少調整される場合があります



駅舎子ども休憩スペース  
左正面に見守りを兼ねた案内コーナー  
右手外部が屋外あそび場



駅舎産直物販スペースイメージ 左手外部がイベント広場 天井や壁の一部に鶴岡市産杉材を活用



駅舎フードコートイメージ 正面奥に屋外あそび場を見通す



駅舎情報コーナーイメージ 左手に奥に24時間利用WCや授乳室等